

平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年5月11日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <http://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 戸野谷 宏
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサービス部 (氏名) 中村 暢秀 TEL (054) 284-7990
 経理担当マネジャー
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績（平成28年1月1日～平成28年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	34,031	△24.6	6,936	55.7	7,040	59.9	4,671	68.9
27年12月期第1四半期	45,150	1.7	4,456	73.1	4,403	86.0	2,765	134.6

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 3,294百万円 (△12.3%) 27年12月期第1四半期 3,757百万円 (307.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	63.34	63.26
27年12月期第1四半期	37.50	37.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	107,538	74,933	63.1	919.59
27年12月期	115,466	73,148	56.5	884.63

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 67,839百万円 27年12月期 65,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,120	△23.7	7,930	△10.3	8,200	△6.3	5,360	△3.4	72.67
通期	123,040	△15.8	5,970	△48.4	6,440	△46.6	3,880	△49.2	52.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。）

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期1Q	76,192,950株	27年12月期	76,192,950株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	2,422,180株	27年12月期	2,464,080株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期1Q	73,743,091株	27年12月期1Q	73,728,912株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、平成28年2月8日公表の決算短信に記載した平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の第2四半期（累計）の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成28年12月期の個別業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	55,750	△25.9	8,210	0.1	6,520	0.1	88.39
通期	107,630	△19.0	5,030	△45.8	4,250	△42.8	57.64

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 参考情報	9
ガス販売量（個別）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期（平成28年1～3月）の売上高は、販売量は増加したものの、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整等により、前年同期に比べ24.6%減の340億円となりました。

一方、原油価格の下落に伴い原材料費も大きく減少したことなどから、営業利益は前年同期に比べ55.7%増の69億円、経常利益は59.9%増の70億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は68.9%増の46億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。

①ガス

ガス販売量は、2015年10月からの静浜幹線稼働による卸販売の増加等により、前年同期に比べ6.7%増の382百万m³となりました。

売上高は、販売量は増加したものの、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整等により、前年同期に比べ26.8%減の291億円となりましたが、原油価格下落に伴う原材料費の減少などによりセグメント利益（営業利益）は55.1%増の72億円となりました。

②LPG・その他エネルギー

売上高は、LPG販売でのガス販売単価の低下等により、前年同期に比べ13.9%減の28億円となりました。一方、売上原価も原料価格の低下等により減少したことなどから、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ34.2%減の2億円となりました。

③その他

売上高は、ガス機器販売及び受注工事の増加等により、前年同期に比べ3.0%増の33億円となり、セグメント利益（営業利益）は37.3%増の2億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、原料受入のタイミングによる原材料費の減少や株式市況の影響による投資有価証券の評価額の減少等により、前連結会計年度末に比べ79億円減の1,075億円となりました。

負債は、原料代金決済のタイミングにより買掛金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ97億円減の326億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ17億円増の749億円となり、自己資本比率は63.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月8日に公表いたしました平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）につきましては、法人税の見積りを見直したことなどにより、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は53億円となる見通しです。なお、通期の業績予想の変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	13,413	12,783
供給設備	37,100	36,665
業務設備	5,316	5,253
その他の設備	4,110	4,136
建設仮勘定	2,518	4,560
有形固定資産合計	62,458	63,400
無形固定資産	1,069	989
投資その他の資産		
投資有価証券	12,814	10,375
長期貸付金	7,867	7,705
繰延税金資産	404	392
その他投資	1,565	1,646
貸倒引当金	△126	△136
投資その他の資産合計	22,525	19,984
固定資産合計	86,053	84,374
流動資産		
現金及び預金	10,024	7,235
受取手形及び売掛金	10,771	10,504
商品及び製品	276	213
原材料及び貯蔵品	4,952	1,601
繰延税金資産	676	688
その他流動資産	2,750	2,958
貸倒引当金	△40	△37
流動資産合計	29,412	23,163
資産合計	115,466	107,538

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	13,688	13,255
繰延税金負債	690	142
退職給付に係る負債	4,033	4,034
その他固定負債	156	120
固定負債合計	18,569	17,552
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,272	4,877
買掛金	8,084	2,611
短期借入金	—	30
未払金	3,845	2,035
未払法人税等	3,166	1,951
賞与引当金	456	1,041
その他流動負債	2,921	2,504
流動負債合計	23,748	15,051
負債合計	42,317	32,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,626	4,639
利益剰余金	50,709	54,938
自己株式	△1,252	△1,230
株主資本合計	60,363	64,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,893	3,335
繰延ヘッジ損益	△39	△43
為替換算調整勘定	△180	△269
退職給付に係る調整累計額	186	190
その他の包括利益累計額合計	4,859	3,212
新株予約権	70	43
非支配株主持分	7,854	7,050
純資産合計	73,148	74,933
負債純資産合計	115,466	107,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	45,150	34,031
売上原価	34,065	20,627
売上総利益	11,084	13,403
供給販売費及び一般管理費	6,628	6,467
営業利益	4,456	6,936
営業外収益		
受取利息	39	36
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	—	41
為替差益	0	35
雑収入	141	55
営業外収益合計	183	171
営業外費用		
支払利息	78	67
持分法による投資損失	157	—
雑支出	0	0
営業外費用合計	236	67
経常利益	4,403	7,040
特別利益		
固定資産売却益	219	—
特別利益合計	219	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	53
特別損失合計	—	53
税金等調整前四半期純利益	4,622	6,986
法人税等	1,552	2,041
四半期純利益	3,070	4,945
非支配株主に帰属する四半期純利益	304	273
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,765	4,671

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	3,070	4,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	685	△1,561
繰延ヘッジ損益	—	△4
退職給付に係る調整額	2	4
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△88
その他の包括利益合計	687	△1,650
四半期包括利益	3,757	3,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,452	3,024
非支配株主に係る四半期包括利益	305	270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	39,470	3,249	42,719	2,430	45,150	—	45,150
セグメント間の内部売 上高又は振替高	350	79	430	844	1,274	△1,274	—
計	39,820	3,329	43,149	3,275	46,424	△1,274	45,150
セグメント利益	4,703	376	5,080	147	5,228	△772	4,456

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△772百万円には、セグメント間取引消去60百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△833百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成28年1月1日 至 平成28年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	28,866	2,804	31,671	2,360	34,031	—	34,031
セグメント間の内部売 上高又は振替高	261	60	322	1,011	1,334	△1,334	—
計	29,128	2,865	31,994	3,372	35,366	△1,334	34,031
セグメント利益	7,294	247	7,542	203	7,746	△810	6,936

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△810百万円には、セグメント間取引消去58百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△868百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考情報

ガス販売量（個別）

		前第1四半期 (27/1~27/3)	当第1四半期 (28/1~28/3)	増減	増減率 (%)	
お客さま数		戸	315,523	317,008	1,485	0.5
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	30	29	△1	△2.7
	商業用	〃	9	9	△0	△5.0
	工業用	〃	158	158	△1	△0.5
	その他用	〃	10	9	△0	△1.5
	卸供給	〃	146	172	26	17.7
	合計	〃	353	377	24	6.7
大口販売量		〃	157	156	△1	△0.5

(注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。

2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。

3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。